

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	悪性末梢神経鞘腫瘍
治療法	AI療法

	1	2
抗癌剤・商品名	アドリアシン	イホマイド
規格	10mg 50mg	1g
一般名	ドキシソルピシン	イホスファミド
一日投与量(規定)	30mg/m ²	2g/m ²
患者情報から算出した一日投与量	45.03 mg	3002.24 mg
実際の投与量	45 mg	3000 mg
	30 mg/m²	1998.5 mg/m²
投与日	day1-2	day1-5
1クール期間	21日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	悪性末梢神経鞘腫瘍
推奨経口剤	○このレジメンは高度催吐性リスク群です。 ※5HT ₃ 受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 イメド:1日目(点滴開始前)125mg、2日目,3日目:80mg/日 デカドロン:投与2,3,4,5日目:8mg/日
禁忌	1.心機能異常又はその既往歴のある患者 2.本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 3.ペントスタチンを投与中の患者 4.腎又は膀胱に重篤な障害のある患者
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm ³ 未満、血小板数:50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	●アドリアシン 重大 1.心筋障害、心不全 2.汎血球減少、貧血、白血球減少、好中球減少、血小板減少等の骨髄機能抑制及び出血 3.ショック 4.間質性肺炎 5.(膀胱腔内注入療法時)萎縮膀胱 その他 (5%以上)心電図異常、頻脈、食欲不振、悪心・嘔吐、口内炎、下痢、脱毛、頻尿*、排尿痛*、膀胱炎*、血尿*、発熱(0.1~5%未満)不整脈、胸痛、肝障害、蛋白尿、色素沈着、けん怠感、頭痛、残尿感*、発疹、鼻出血 *)膀胱注時 ●イホマイド 重大 1.骨髄抑制 2.出血性膀胱炎、排尿障害 3.ファンコニー症候群、急性腎不全 4.意識障害、幻覚、錯乱、錐体外路症状 5.脳症 6.間質性肺炎、肺水腫 7.心筋障害、不整脈 8.抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH) 9.急性膀胱炎 その他 (5%以上)ビリルビン上昇、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、Al-P上昇、蛋白尿、悪心・嘔吐、食欲不振、脱毛、倦怠感(5%未満)浮腫、BUN上昇、血清電解質の異常、口内炎、腹痛、便秘、下痢、発疹、色素沈着、頭痛、頭重感、眩暈、不眠、脱力感、焦燥感、知覚異常、舌の振戦、抑うつ、精神活動低下、胸内苦悶、頻脈、不整脈、動悸、月経異常、発熱、悪寒、血管痛
備考	●アドリアシンの累積投与量上限:500mg/m ² ●ウロミテキサン1回量400mg/m ² で投与すること

AI療法 観察記録①②

所要時間:約15時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()		
医師	指示医師:		抗がん剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加		
	アドリアシン (mg) 一般名(ドキシソルビシン) イホマイド (mg) 一般名(イホスファミド)					
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施		
投与指示	本体	側管① (ファシール使用)	側管② (ファシール不使用)			
	ソルデム3A 500mL +7%メイロン 20mL 1A		※残液あっても 破棄更新可	5時間かけて点滴【104mL/h】		
			生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A	30分かけて点滴【200mL/h】		
			5%ブドウ糖 500mL+イホマイド	4時間かけて点滴【125mL/h】		
			生食100mL +ウロミテキサン 6 A	30分かけて点滴【200mL/h】 ※イホマイドと同時に開始		
	ソルデム3A 500mL +7%メイロン 20mL 1A		※残液あっても 破棄更新可	5時間かけて点滴【104mL/h】		
			生食 250mL+アドリアシン	2時間かけて点滴【125mL/h】		
			生食100mL +ウロミテキサン 6 A	30分かけて点滴【200mL/h】 ※アドリアシンと同時に開始		
			マンニトールS 300mL	2時間かけて点滴【150mL/h】		
			生食100mL +ウロミテキサン 6 A	30分かけて点滴【200mL/h】 ※マンニトールS終了時に開始		
ソルデム3A 500mL +7%メイロン 20mL 1A			5時間かけて点滴【104mL/h】			

AI療法 観察記録③④⑤

所要時間:約15時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日		クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師: イホマイド (mg) 一般名(イフォスファミド)	抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由			抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止	投与開始時間	調剤	実施	
投与指示	本体	側管① (ファシール使用)	側管② (ファシール不使用)		
	ソルデム3A 500mL +7%メイロン 20mL 1A	※残液あっても破棄更新可		5時間かけて点滴【104mL/h】	
		生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/h】	
	5%ブドウ糖 500mL + イホマイド			4時間かけて点滴【125mL/h】	
	生食100mL +ウロミテキサン 6 A			30分かけて点滴【200mL/h】 ※イホマイドと同時に開始	
	ソルデム3A 500mL +7%メイロン 20mL 1A	※残液あっても破棄更新可		5時間かけて点滴【104mL/h】	
		生食100mL +ウロミテキサン 6 A		30分かけて点滴【200mL/h】 ※2本目本体と同時に開始	
		マンニトールS 300mL		2時間かけて点滴【150mL/h】	
		生食100mL +ウロミテキサン 6 A		30分かけて点滴【200mL/h】 ※イホマイド開始8時間後に開始	
	ソルデム3A 500mL +7%メイロン 20mL 1A			5時間かけて点滴【104mL/h】	